

○加納小学校平成29年度農業科のまとめ



3年生と4年生と一緒に野菜を作ります。4月、「野菜作りプロジェクト」について、4年生が3年生にオリエンテーションを行いました。

5月には、支援員さんにご指導いただき、じゃがいもを植えました。印を付けた棒を使って、等間隔に植えました。

水やり、草むしり、虫の退治等の作業を行い、夏休み明けに収穫しました。全校生で行う秋の芋煮会では、このじゃがいもも使いました。皆でおいしくいただきました。



9月に、大根の種まきと白菜の苗植えを行いました。冬には、この大根でたくあんを作り、白菜と大根でキムチを作ります。

11月に大きな大根と白菜を収穫しました。12月には、支援員さんのご指導をいただき、たくあんを漬けました。20日後、おいしいたくあんが出来上がりました。

キムチ作りでは、白菜の葉を一枚一枚洗って、手作りしたたれに漬けました。辛くておいしいキムチができました。



4月に「米作りプロジェクト」について、6年生が5年生にオリエンテーションを行いました。

支援員さんにもち米作りについて指導していただき、種まき・肥料まき・田植え・除草・稲刈り・脱穀を行いました。他に、田の生物調査も行いました。除草の際、「ころばし」という道具を使いますが、土をかき混ぜ、稲の成長を助ける働きもあることを学びました。ぬかるみに道具がはまり、なかなか進まない時もありましたが、コツをつかむとリズムよく前へ進めることができました。



10月の加納小フェスティバルでは、収穫したもち米を使って餅つきを行いました。臼と杵でつきました。全校生や保護者の方々と一緒に食べた「あんこ餅」と「汁餅」は大変おいしく、収穫の喜びを味わうことができました。

また、赤飯作りも行いました。地域の一人暮らしのお年寄りの方々に赤飯を届けるためです。民生委員の方に協力をいただきながら作りました。元気よく挨拶してお年寄りの方に配り、大変喜んでいただけました。